



GAMAGORI  
MARINE  
LIONS  
CLUB

25

# C N 25周年記念誌

1989~2014



蒲郡マリンライオンズクラブ





GAMAGORI  
MARINE  
LIONS CLUB

## 25th Anniversary

— クラブ大会キーワード —

### 「感謝」

CN25周年を多くのライオンズクラブや、地域の方々のご指導、ご協力、ご理解により、今日を迎えることが出来ました。  
キーワードを「感謝」と表現させて頂きました。

— クラブ大会スローガン —

### 「創意・工夫」

会員の減少、厳しい予算の壁を跳ね除け、メンバーが一致団結しアクティビティスローガン「創意・工夫」を理念とし、地域の方々に喜びと感動を与える。  
社会奉仕活動を遂行する。



蒲郡マリンライオンズクラブ









GAMAGORI  
MARINE  
LIONS CLUB

## contents

- 04 ご挨拶
- 06 祝辞
  
- 10 CN25周年記念事業
- 12 CN25周年記念大会組織表
- 13 CN25周年アクティビティ
- 36 CN25周年記念大会プログラム
- 37 CN25周年記念大会ご出席者名簿
- 40 CN25周年記念大会式典
- 44 CN25周年記念大会祝宴
- 48 2009年からの歩み
- 52 会員名簿・歴代三役
- 53 物故ライオン
  
- 55 **年報25**
- 56 ご挨拶
- 59 役員・委員会組織表
- 60 特別活動報告
- 64 国際大会・献血活動
- 65 趣味部会活動報告
- 66 新入会員紹介・1ヶ月皆出席者  
1ヶ月準皆出席者
- 67 編集後記







蒲郡マリンライオンズクラブ

会長

L 竹内 元一

25周年の行事がメンバーの創意・工夫のお蔭で、少ない予算の中で思った以上の成果を上げることが出来、深く感謝申し上げます。

私が蒲郡に仕事で赴任して27年、スポンサーのL永田に勧められて蒲郡マリンに入会させていただいて15年、私にとってクラブの25周年は蒲郡での活動の集大成でもありました。大学卒業後、名鉄病院で研修し、名大第二外科で専門研修をして、その関連病院である蒲郡市民病院へ赴任して来たのは、同門の大先輩である鈴木龍哉名誉院長（故人）を頼り、蒲郡に骨を埋める覚悟でした。しかし活気のない蒲郡の町を見て、仕事以外でも蒲郡のために何かしようと思い、トライアスロンを誘致し、蒲郡競艇の隆盛に一役買い、蒲郡の自然を紹介する活動を続けて来ました。しかし、蒲郡市民病院は前院長と市の上層部の不手際で数年前から傾き始めました。私は病院の改革を市の上層部に訴えましたが受け入れられず、やむなく病院を後にしました。病院の前に市を改革すればまだ救いようがあると市長選にも出ましたが一般の方の理解を得ることは出来ませんでした。そんな中で25周年の会長職は私に蒲郡での集大成の機会を与えてくれましたことを感謝申し上げます。

予想をしていたことですが、25周年が終わって、たくさんの退会者が出て、クラブの運営はますます大変な状況となって来ています。クラブを辞めることは簡単ですが、立て直すのは数倍の努力が必要です。これからのクラブ運営には若い力が必要です。それには若い有能な人がライオンズに興味を持つようなPRが必要だと思います。薬物乱用防止教室は軌道に乗った重要な活動ですが、ライオンズに結び付けるには対象が若すぎます。これからは青年を巻き込んだアクトを何か考えるというヒントを出して、L山本喜是次期会長にバトンを渡したいと思います。



蒲郡マリンライオンズクラブ  
CN25周年大会委員長

L 加藤 寿 則

#### 感謝の気持ちで奉仕の心

蒲郡マリンライオンズクラブはCN25周年を迎える事が出来ました。親クラブ蒲郡ライオンズクラブ・姉妹提携クラブ飯田赤石ライオンズクラブ、また多くのライオンズクラブ各位のご指導・ご協力・ご理解を賜り無事に迎える事が出来ました事に大会キーワードを「感謝」と表現させて頂きました。

又、奉仕活動を展開するにあたり、会員の減少・周年行事準備金不足の厚い壁を跳ね除け、会員一同が何度も協議を重ね、「創意・工夫」を理念に地域社会に幸せと感動を与え、額に汗した労力奉仕を遂行して参りました。蒲郡マリンライオンズクラブの「マリン」を重視して海に対しての奉仕を考慮し、蒲郡市の風光明媚な環境も取り入れました。

\*三河湾には最近「スナメリ」が多く見られ市内の子供会約400名近くの子供を集めて大型遊覧船にて三河湾を周遊し、スナメリ・ウォッチングを行い、ホテル竹島にて食べ放題の昼食が大好評でした。

\*ネイチャー・ウォッチングは今話題のアサギマダラの生態・カワセミの巣穴等をウォッチングして、さがらの森に、蒲郡に住む蝶・小鳥のモニュメントを立て除幕式を行いました。

\*500名が掘れるさつま芋を農作して、市内の子供達やつつじ寮の障害者、親子ふれあい芋ほり大会を行い、マリンライオンズクラブのメンバーが500個の焼芋を焼いて参加者に振舞いました。

その他、桜の木の植樹・グラウンド・ゴルフ大会のお手伝い・チャリティー釣り大会・チャリティーゴルフ大会・含めて合計10件のアクティビティを実行。総額合計金額が300万を満たない額で出来たことは各委員長はじめメンバーのモチベーションの心意気「人間力」です。まさに「創意・工夫」の表れでしょう。感謝 感謝

この25年を節目に、30年40年50年と向けて会員減少を防ぐには、若者が自由に入会出来、活躍の出来るクラブに規約改正し、働く人たちのライオンズクラブとして、地元で奉仕出来るよう頑張ろう。



# 祝 辞



蒲郡市長

稲葉正吉

蒲郡マリンライオンズクラブが、めでたく創立25周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

会員の皆様には、平素、各界各層における代表的若しくは指導的な立場から市政の発展にご支援、ご協力を賜るとともに、平和と自由を守り、地域社会の発展を図るため、日々献身的な奉仕活動を展開され、今日の確固たる基盤を築かれました。これもひとえに、歴代会長様始め役員並びに会員の皆様方の熱意とご努力の賜物と、ここに深く感謝申し上げ敬意を表します。

本市は、この4月に記念すべき市制施行60周年の節目を迎えました。この節目を契機といたしまして、蒲郡市の進むべき大きな目標である『活気のある蒲郡』『元気のある蒲郡』の実現のため、更なる力を注いでまいり所存であります。「堅実な行財政運営」「安心してお産・子育てのできる町づくり」「働く場の確保・産業の振興」「病院の安定経営・住みやすい町づくり」を施策の柱に、蒲郡市の将来をみつめ、市民の皆様とともに考え、その具体化に全力を傾けてまいります。

結びに、貴クラブの今後ますますのご発展、ご活躍と会員の皆様のご多幸を心から祈念申し上げますとともに、地域社会の福祉向上と住みよい街づくりのため、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。お祝いのことばとさせていただきます。



蒲郡商工会議所  
会 頭

小池高弘

蒲郡マリンライオンズクラブが、この度めでたく創立25周年を迎えられましたことを、心からお慶び申し上げます。

蒲郡マリンライオンズクラブ並びに会員の皆様には、平素から当商工会議所の事業に対し、ご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、蒲郡マリンライオンズクラブは、四半世紀の永きにわたり、平成の年号とともに歩み続けられておりますが、その時その時の社会の課題に取り組み、地域の生活・文化・福祉の向上に心血を注がれ、長年にわたる献身的な活動と輝かしいご功績に心から敬意と感謝を申し上げる次第であります。

平成の時代は、バブルの崩壊から始まり東日本大震災も経験しており、激動の時代であったと感じております。しかしながら、近況では、アベノミクスによる経済対策、いわゆる「三本の矢」の政策により、日本経済が景気回復へと動き出し、当地でもようやくその効果が現れはじめたと感じております。

こうした状況の中で、蒲郡マリンライオンズクラブの皆様は、青少年育成のための講演会や、福祉活動、530運動など幅広い活動に真剣に取り組まれております。

さらに、25周年の記念行事として、親子の触れ合いの場を増やす芋ほり大会や、チャリティでの鯛釣り・ゴルフ大会、しだれ桜の植樹会も開催されており、行動力と志の高さに大変感動しております。

今後とも、蒲郡マリンライオンズクラブにおかれましては、永年培われたノウハウを活かし、この節目を契機にさらなる飛躍を遂げられまして、輝かしい明日の形成に、一層ご貢献賜りますようお願いするものであります。

最後に、会員の皆様のご健勝とさらなるご活躍をお祈り申し上げます。お祝いのことばといたします。



ライオンズクラブ国際協会  
国際会長

| バリー J. パーマー

このたびは結成25周年を迎えられ、心よりお祝い申し上げます。

周年記念は、これまでクラブが成し遂げてきたことを顧みると同時に、新たな奉仕の可能性を望む機会です。達成した成果を祝いつつ、さらなる向上を目指し新たな道を探る必要があります。皆様がこれまで、思いやりの心を持ち、人々に援助の手を差し伸べようと献身的にご尽力くださったお蔭で、ライオンズクラブ国際協会は、およそ一世紀に渡りグローバル・リーダーの地位を維持することができました。

貴クラブは、チームとして一致団結すれば、一人が行うよりも一層大きなことを成し遂げることができるのだということに気が付いた、思いやりある有志によって結成されました。協力すれば、私たちは地域で、そして世界で数えきれない人々の人生を変えることができます。力を合わせれば、奉仕を通じてより良い世界をつくるという夢を実現できます。共に取り組めば、達成できることは無限です。

重ねて、貴クラブの周年記念をお祝い申し上げます。引き続き、奉仕における貴クラブのますますのご発展をお祈りいたします。

ライオンズクラブ国際協会  
334-A地区ガバナー

| L 福田源公

蒲郡マリンライオンズクラブの皆様、この度はCN25周年を迎えられ、誠におめでとうございます。心からお祝い申し上げます。

貴クラブは1989年（平成元年）2月に蒲郡ライオンズクラブのスポンサーにより、日本で2910番目、地区で99番目のクラブとして結成されました。以来、25年に亘り、歴代会長をはじめ会員の皆様が力を合わせ数々の素晴らしい奉仕活動を続けてこられ、地域から尊敬されるクラブに成長されました。深く敬意を表します。

さて、貴クラブのこれまでの奉仕活動は社会福祉と青少年健全育成にあったような気がいたしておりますが本年度は竹内会長のスローガン「エコツーリズムとマリンプルーの町 蒲郡を目指し、感謝の気持ちでウィ・サーブ」から蒲郡を発展させたいという強い気持ちが伝わって来ます。また、クラブの特色を拝見させて頂きましたが、その中に「赤心を推して人の腹中に置く」事を誓い、お互いを理解するように努められていることに感服致しました。

次に、日本の悲願でもありました日本から国際会長を、の夢はL山田實紘が国際第二副会長に就任されたことにより現実のものとなりました。ご同慶の至りに存じます。でも、会員倍増計画という大きな課題を頂くことにもなりました。L山田實紘のためは申すまでもなく日本のライオンズのためにも、この計画を推進して行く所存ですので格別のご支援をお願い致します。

結びにCN25周年を節目として、貴クラブがますますご発展されます事と、会員の皆様のますますのご健勝とご活躍をご祈念申し上げまして、お祝いの言葉とさせていただきます



# 祝 辞



ライオンズクラブ国際協会  
334-A元地区ガバナー

杉浦 均

蒲郡マリンライオンズクラブの皆様、本年5月にCN25周年を迎えられ真におめでとうございます。心からお祝い申し上げます。

貴クラブは1989年2月に蒲郡ライオンズクラブのスポンサーのもと、日本で2910番目、地区内99番目のクラブとして結成されました。結成以来25年に亘り歴代の会長さんはじめ会員の皆様が一致協力して、地域に密着した優れた奉仕活動をされ、地域社会から尊敬されるクラブに成長されました。

貴クラブは今年度、多くの奉仕活動をされました。特に「スナメリ・ウォッチング」「芋ほり大会」「池間哲郎先生の講演会」等、青少年健全育成に注力され、また「ネイチャー・ウォッチング」「グラウンド・ゴルフ大会」等、市民参加の活動、その他身障者に対する活動、そして記念植樹等の事業をされました。いずれのアクティビティもお金をなるべく使わない労力奉仕に重点を置き、クラブの和と結束につながる地域社会に貢献した素晴らしい奉仕活動でありまして、心から敬意を表する次第であります。今後とも、時代が求めるものは何か、地域社会が必要としているものは何かを探求してより良い奉仕活動をされます事を期待いたしております。

結びに、貴クラブが次の30周年、40周年に向けて益々発展されます事を期待いたしております。今後とも会員各位の益々のご活躍並びに会員各位のご健勝、ご多幸をお祈りいたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。



蒲郡ライオンズクラブ  
会長

岡本 亨

蒲郡マリンライオンズクラブの皆様がCN25周年を迎えられました事、大変おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。この一年間、ネイチャー・ウォッチングを始めとして、数多くのアクティビティをして来られました。スポンサークラブとして大変誇りに思います。この機に貴クラブとの三役会が発足し、次年度も続けて行かれるとのこと嬉しく思っております。

次の30周年に向けて、奉仕の精神を発揮され今後、益々のご発展と会員の皆様のご健勝ご多幸を祈念致しましてお祝いのご挨拶とさせていただきます。







飯田赤石ライオンズクラブ  
会長

## 木下 洋亮

この度は、蒲郡マリンライオンズクラブ結成25周年記念大会が盛大に挙行されましたこと誠におめでとうございます。

海と山との交流に、姉妹クラブ提携をされてから21年を迎え、友情と絆が培われて参りました。

この間、毎年釣り、ゴルフ、花火祭り等のお誘いを頂き、また相互クラブでの5年、10年、20年等の周年記念大会には全員出席で一層友情が深まって来たと思います。

さて、この度の25周年記念大会に於ける数々のアクティビティは大変有意義で、広範囲に渡り全て目標を達成されました。これはひとえに会長L竹内、大会委員長L加藤始めメンバー各位の団結と情熱の賜ものと感銘を致します。

当クラブでは、今回記念アクティビティのご案内を頂き、数回でしたが参加させて頂きました。数々の奉仕活動は地域社会に貢献し、大変感謝されていることと存じます。

また、当クラブ創立からの資金獲得事業であるチャリティーゴルフ大会に、毎年大勢のメンバーにご参加いただき感謝申し上げます。

2年後に当クラブは創立25周年を迎えるにあたり、次年度より準備を始めます。その折には、大変お世話になります。宜しくお願い致します。

結びと致しまして、25周年記念大会を成功裏に終えられ、さらなる30年、40周年に向かって貴クラブの益々のご発展とメンバー各位のご健勝をご祈念申し上げます。

